



NEWS RELEASE

2023.4.25

セキュリティ対策を施した Microsoft Azure 上で独自システムを開発！ 対話型 AI「NISSIN-GPT」をグループ社員 3,600 人に向け 4 月 25 日(火)に公開

日清食品ホールディングス株式会社（社長・CEO:安藤 宏基）は、日本マイクロソフト株式会社が提供する Azure OpenAI Service と Microsoft Power Platform を活用して独自開発した対話型 AI「NISSIN-GPT」を、日清食品グループの国内事業会社（一部を除く）の社員約 3,600 人に向けて 2023 年 4 月 25 日(火)に公開しました。

業務生産性を向上し、創造的な活動に注力できる環境を提供
近日中に最新モデル「GPT-4」を適用予定



日清食品グループは、中長期成長戦略において「NBX (NISSIN Business Transformation)」を全社活動テーマとして掲げ、純粋なデジタル化に留まらないビジネスモデル自体の変革を目指した取り組みを進めています。

今回、日清食品グループの社員が最新の AI 技術を活用できるよう、Azure OpenAI Service と Microsoft Power Platform を活用した独自の対話型 AI「NISSIN-GPT」を開発しました。

「NISSIN-GPT」では、グループ社員が入力した情報が AI 学習に利用されず、外部に情報が漏洩する心配がありません。そのため、グループ社員はセキュリティに配慮した環境において、いつでも安心して対話型 AI を業務に活用することができます。

また、対話型 AI から得られた情報にはプライバシー、コンプライアンス、フェイクなどの問題が潜んでいることから、情報の二次利用に関するリスクを「チキンラーメン」のキャラクター「ひよこちゃん」を活用して注意喚起することで、グループ社員のリテラシー向上を図っています。

今後は、AI 技術の進展を見据えながら業務への活用方法を議論・検討していくとともに、「NISSIN-GPT」も継続的にバージョンアップをしていく予定です。

日清食品グループは、最新技術を活用して業務の生産性を向上し、グループ社員がより多くの時間を創造的な活動に費やすための取り組みを進めていきます。



■「NISSIN-GPT」画面イメージ [PC]



[スマートフォン]

